

平成 30 年度

人権啓発推進員情報共有研修資料

① 「推進員が行う区・地域での取組み紹介」

1 西区人権啓発推進員の取り組み

(西区広報誌「かぜ」11月号より抜粋)

西区人権フェスタ、PTA 人権研修会、人権展、人権週間における啓発活動など、区の人権事業や啓発活動に参画するとともに、地域に根差した啓発活動を自ら企画・実施されています。



△昨年の西区人権フェスタ（モンゴルの文化とあそび）

深く、幅広い世界にふれ、新たな学びがあるのが魅力

大阪市人権啓発推進員西区連絡会 代表 にしむら けいこ 西村佳子さん

メインの活動は、11月の「西区人権フェスタ」。これまで、LGBT、韓国・朝鮮文化、モンゴル文化などをテーマに企画・開催してきました。多文化共生がテーマならその民族の音楽、遊びなどを自分たちも楽しみながら、来場者に紹介します。より多くの方に参加してもらえるよう、開会までの間、民族衣装姿でチラシをくばりながら土佐公園を練り歩きイベントを宣伝したのもいい思い出です。

今年は「盲導犬体験」。まちで白杖の人を見かけても「声のかけかたがわからない」方が多いんです。今回は、視覚障がいのある人と盲導犬にきてもらい、ビデオをみたり、お話を聞いたりすることにしました。11月4日(日)14時から中央図書館5階で開催しますのでぜひお越しください。

人権フェスタのほかには、PTA保護者を対象にした研修(講演)会を開催。また、区民まつりや12月の人権週間では、街頭啓発活動をしています。人権は深く幅広いもの。すべての問題は人権に通じています。これまで知らなかった世界にもふれられるのが活動の魅力です。若い人にも参加していただき、新しい価値観から問題提起してもらえたらうれしいですね。一緒に活動しませんか？

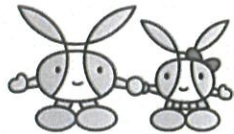


にしきじんけんふえすた
西区人権フェスタ

もうどうけんたいけん
盲導犬体験

もうどうけん
— 盲導犬「フェリシア」ちゃんとのふれあい —

もうどうけん ふえりしあ
盲導犬「フェリシア」ちゃんとともに生活し
ておられる山本美恵子さんをお招きし、
もうどうけん やくわり にちじょうせいかつ ようす
盲導犬の役割や日常生活の様子を
はな お話ししていただきます。



こうし 講師 やまもとみえこ ふえりしあ
山本美恵子 & Felicia

大阪市身体障がい者相談員
西淀川区身体障がい者団体協議会幹事
福祉専門学校非常勤講師

- 開催中!
- 西区民まつり文化のつどい
 - 図書館ふえすていばる

にちじ 日時 11月4日(日)
14:00~15:30

ばしょ 場所 ちゅうおうとしょかん
中央図書館
かい ちゅうかいぎしつ
5階 中会議室
きたほりえ
(北堀江4-3-2)



※ ちい 小 さな お子 様 から 大人 の 方 ま で、ご 一 緒 に 参 加 ぐ だ さ い。

にしきじんけんけいはつすいしんきょうぎかい おおさかしじんけんけいはつすいしんいんにしくれんらくかい にしくやくしよ
西区人権啓発推進協議会・大阪市人権啓発推進員西区連絡会・西区役所
といあわ にしくやくしよそうむかきょういくたんとろ でんわ
お問合せ：西区役所総務課 教育担当 電話06-6532-9743 FAX06-6538-7316

2 旭区人権啓発推進員の取り組み

(旭区人権啓発情報誌「じんけんあさひ」(2018 冬 No.21)より抜粋)

●8/19(日)清水第五振興町会夏祭り

猛暑の夏休みも半ばのお盆に、「子どもたちも退屈をしているだろうから、楽しみながら人権の考え方にふれることのできるような機会をつくりたい」という人権啓発推進員OBの方のご尽力で、はじめての取り組みが実現しました。「ココロ屋」「ごんぎつねのおくりもの」という人権啓発ビデオの上映や啓発物品の配布を行いました。子どもたちは真剣に映像に見入っていました。



●10/21(日)新森まつり

新森校下人権啓発推進員の主催で「人権アニメ上映会」を開催しました。人権アニメ上映会は今年で6回目ですが、今年度も会場はビデオを鑑賞する子どもたちでにぎわいました。「手塚治虫アニメワールド・アストロボーイ 鉄腕アトム」「鬼の子と雪うさぎ」を上映したのですが、これらのビデオを通じて子どもたちは、多様な生き方やあり方を認める「共生」という大切なメッセージを受けとめていたように思います。



●11/11(日)大宮フェスティバル

秋晴れの中、大宮校下人権啓発推進員主催で、恒例となっている「人権アニメ上映会」を開催しました。来場した子どもたちは「手塚治虫アニメワールド・アストロボーイ 鉄腕アトム」「鬼の子と雪うさぎ」の2本の作品に熱心に見入っていました。「鉄腕アトム」は少し難しいとの声がありましたが、保護者の方々にも人権ビデオのライブラリーがあることを知っていただくことができ、よい機会となりました。



3 福島区人権啓発推進員の取り組み

(大阪市人権だよりKOKOROねっとNO.38より抜粋)

福島区では人権啓発推進員は現在23名と、小人数ではありますが、福島区の人権啓発事業を積極的に推進し、区民の人権意識の確立と高揚をはかり、人権尊重の明るい町づくりをすすめていく活動を行っています。

主な取り組みとして、人権問題を考えていただく機会として、夏休み(子ども向け)と春休み(大人向け)には人権をテーマに映画上映会を実施しています。

また、福島区最大のイベントである福島区民まつり(来場者数のべ3万人)において啓発パネル展示と啓発物品配布を通して啓発活動を行い、区民の人権意識の向上を図っています。

本年については、拉致問題を自分たち一人ひとりの問題として、とらえていただけるように実施してきました。

さらに、人権を考える区民のつどい(人権週間事業)を11月に開催し、今年からの新たな連携事業として、第1部に東日本大震災の被災地を訪問した中学生が見てきたこと、感じたことを伝える機会として福島区中学生被災地訪問報告会を、第2部では平和と命の尊さを伝える人権トーク&コンサートを行いました。人権週間には、区役所の1階ロビーにてLGBTへの理解を深めるパネル展示も行い、人権週間に先立っては区内の各種団体のみなさま方にご協力いただき、街頭で人権啓発活動を行っています。



△区民まつり



△街頭啓発



△春休みヒューマンシアター

(大阪市福島区ホームページ(2018年11月)より抜粋)

「人権を考える区民のつどい」を開催しました

今年は世界人権宣言70周年の節目の年です。福島区では、平成30年11月17日(土曜日)に「街頭人権啓発活動」・「人権を考える区民のつどい」を開催しました。区民のつどいでは、第1部として中学生被災地訪問事業報告会を開催しました。第2部ではシンガーソングライター玉城ちはるさんをお迎えし、「いのちと愛と生きる喜びを歌う」というテーマで命の尊さや、異文化を理解し、人権を多方面から見つめる大切さについて講演いただきました。

12月4日(火曜日)から12月10日(月曜日)の開庁時間内においては、福島区役所1階ロビーにて「LGBT(性的マイノリティ)パネル展示」を開催いたします。是非ご来所ください。

街頭人権啓発活動の様子



阪神野田駅前・野田新橋筋商店街・三井住友銀行前・みずほ銀行前にて街頭人権啓発活動を行いました。

人権を考える区民のつどいの様子



福島区人権啓発推進協議会菅井会長より
開会のあいさつ



大谷区長よりあいさつ



人権トーク&コンサート「いのちと愛と生きる喜びを歌う」シンガーソングライター
玉城ちはるさん



玉城ちはるさんの人権トークで紹介された「仲直りゲーム」は、相手の嫌いな所と好きな所を言い合い最後に「ありがとう」と、手を握り合うゲームです。以前の講演会に参加したお父さんと息子さんがゲームをして、何年ぶりかにお父さんの手をにぎりしめお互いの気持ちを感じることが出来たという話もありました。終始、参加者も和み笑顔であられた講演会でした。

平成 30 年度情報共有研修資料

② グループワーク

- 事例紹介を受けての話し合い（情報共有）
- 情報共有を受けて地域での人権啓発事業を
考える

～ メモ ～

みすた めぐみ
水田 恵美さん プロフィール

(株式会社ひとまち ホワイトボード・ミーティング®認定講師 代表)

教育や医療、福祉、ビジネス、市民活動などの場において、良好なコミュニケーションを育みながら効果的な会議を進めるファシリテーターの養成に携わり、チームやパーソナルな関係の相互理解促進や、強みを活かし合うチームカアップの取り組みを長年、続けている。

「自他尊重コミュニケーション～アサーティブ×ホワイトボード・ミーティング®」

(共著・株式会社ひとまち発行)

名札を作成してください

お名前

〇〇 区

4つのコーナー

① 主な 地域活動 (または趣味)	② この1年 大切にしてきたこと
③ 紹介事例で 心に残っていること	④ 自分の地域で 参考にしたいこと

質問の技カード

練習

企画会議「地域の人権啓発活動」

発散（黒） やってみたいこと、アイデア

収束（赤） もしこのグループで、
1つ取り組むとすれば・・・
やりたいことを決める

活用（青） 地域の方々へのメッセージ

ふりかえり

よかったこと

やってみようと思うこと